

What 'heroes'
can do

With Ph.D.?

特別ワークショップ



2015年7月12日(日)

京大 大学東一条館2階大講義室



思修館

逃げのD進、 ダメ、絶対

博士の学生とは、社会からの逃亡者などではなく、

「就活コース」から決別した勇者である。多くの勇者の肥大した知的プライドは、研究者をその天職として求める。その一方で、研究者となるための競争はかなり熾烈であり、全ての勇者が研究者となれるわけではない。しかし、勇者が輝く舞台は、研究室以外にもあるのではないかと？

本イベントでは、必ずしも学問の第一線ではなく、世界を股にかける実務家を目指す者にとって、勇者の称号であるPh.D.は必要かどうかを問いかける。勇者は、国際機関や多国籍企業で輝けるのだろうか。その問いを通して、より多くの若人が進路として勇者の道を考える契機とならんことを。

14:30 開場

15:00 ディスカッション Ph.D.の価値について

16:00 ワールドカフェ あなたの将来にPh.D.と言う選択肢

17:00~18:00 懇親会



治部 眞理

2005年MBA (McGill大学院) ・
1999年博士 (医学：岡山大学) を取得。
ノートルダム清心女子大学情報理学研究所助教授
文部科学省科学技術政策研究所第1調査研究
グループ上席研究官を経て、
2008年より科学技術振興機構に入構。
2013年から2015年までOECDに赴任。
2015年4月に科学技術振興機構研究開発戦略セン
ターフェローとして戻り、6月より内閣府に赴向中。



山口 栄一

1984年に理学博士 (東京大学) 取得。
その後、ノートルダム大学、NTT、経団連21世紀政
策研究所にて研究活動に従事。
IMRA Europe招聘研究員としてコートダジュール
に在任歴あり。03年から14年まで同志社大学大学
院ビジネススクール・総合政策科学研究科教授。
この間08年から09年まで英国ケンブリッジ
大学クレア・ホール客員フェロー。
14年より現職。ベンチャー企業の
起業経験豊富。



思修館学生勇者グループ

監督 高橋朝晴

広報 夫津木廣 大

企画 鶴羽愛里

アートディレクター パン宇年

勇者の道に惹かれた人

ふらっと参加したい人はここまで：

phdgsais2015@gmail.com

名前、所属と懇親会への出欠をお知らせください
京都市左京区吉田中阿達町1 京都大学東一条館2階